



絶倫

外国人の
極太チ○ポ

何度も

入る

喘ぐ

3

ムム

さん、

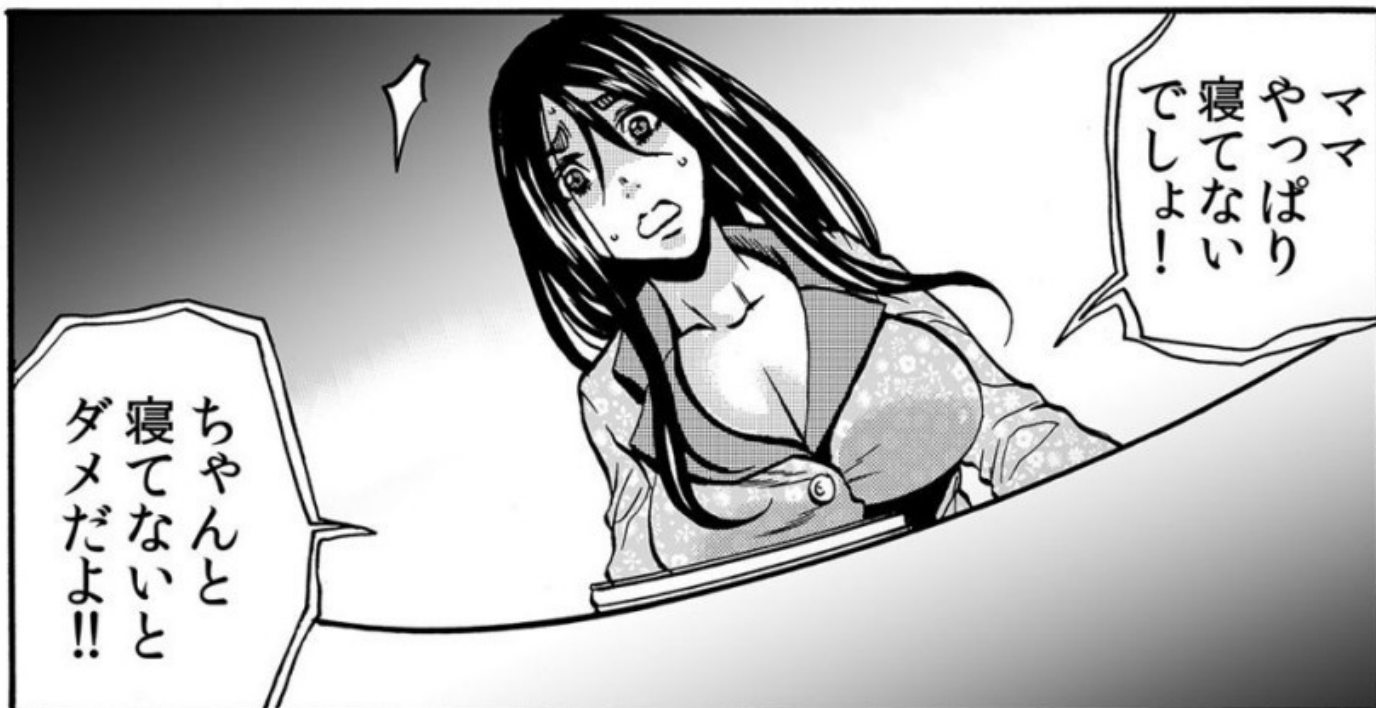
夜這い

OK

デスか？

断華ナオキ







なにが
したいの…

なにが目的なの
…教えてよ…

言っただでしょ
ママさん

あなたの記憶に
ボクを
刻み込むんだよ

二度と

忘れない
ように

なんなの…

なんで…

おつと…
電池が
切れそうだよ

じゃあ
これで切るよ
ママさん

Coffee



心配しないで

二人は無事に
帰すよ…



な…ま…
ま…て…!!

菜緒は友達と
二人で楽しんでるよ



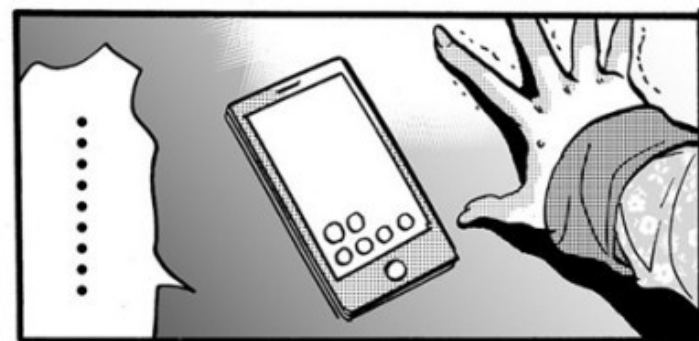
なんなのよ
あの男…

本当に…



ジャアネ

待ちなさい
ロベ…



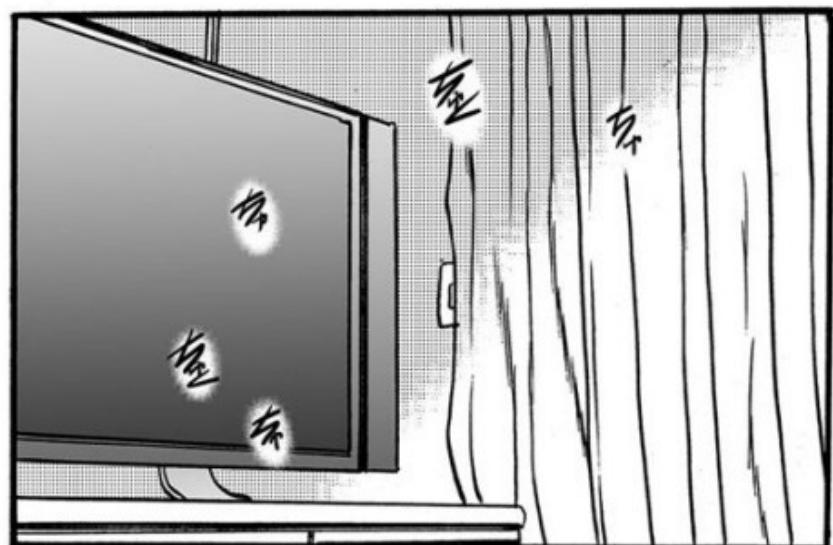
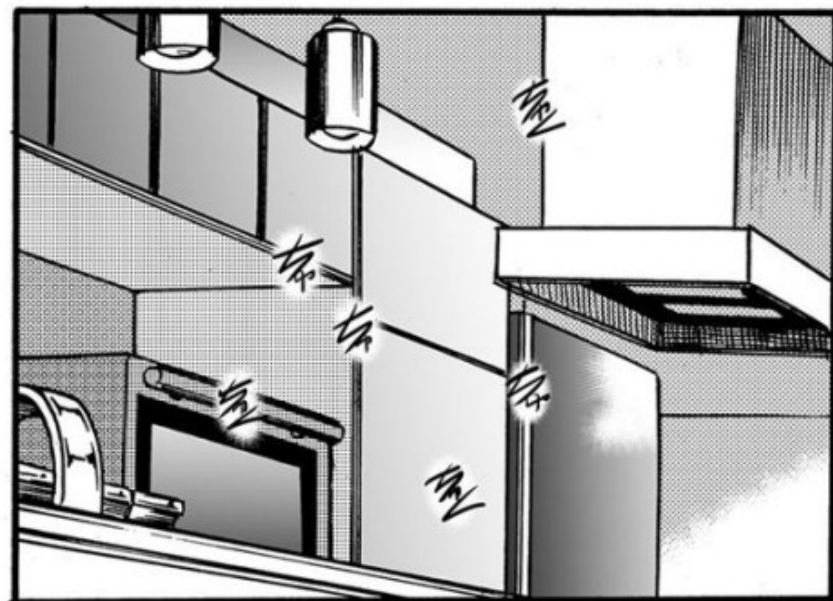
………



本当に…

な…
なんなの…っ



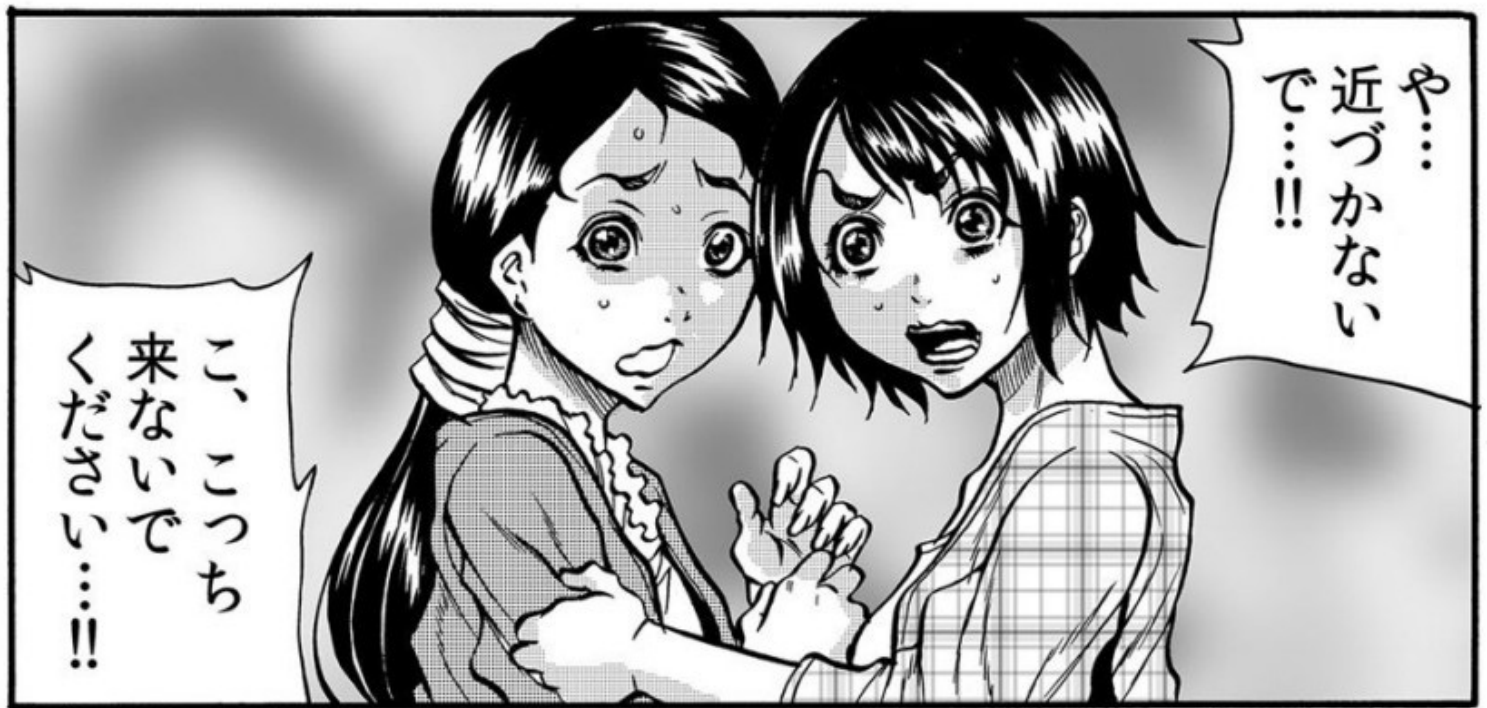


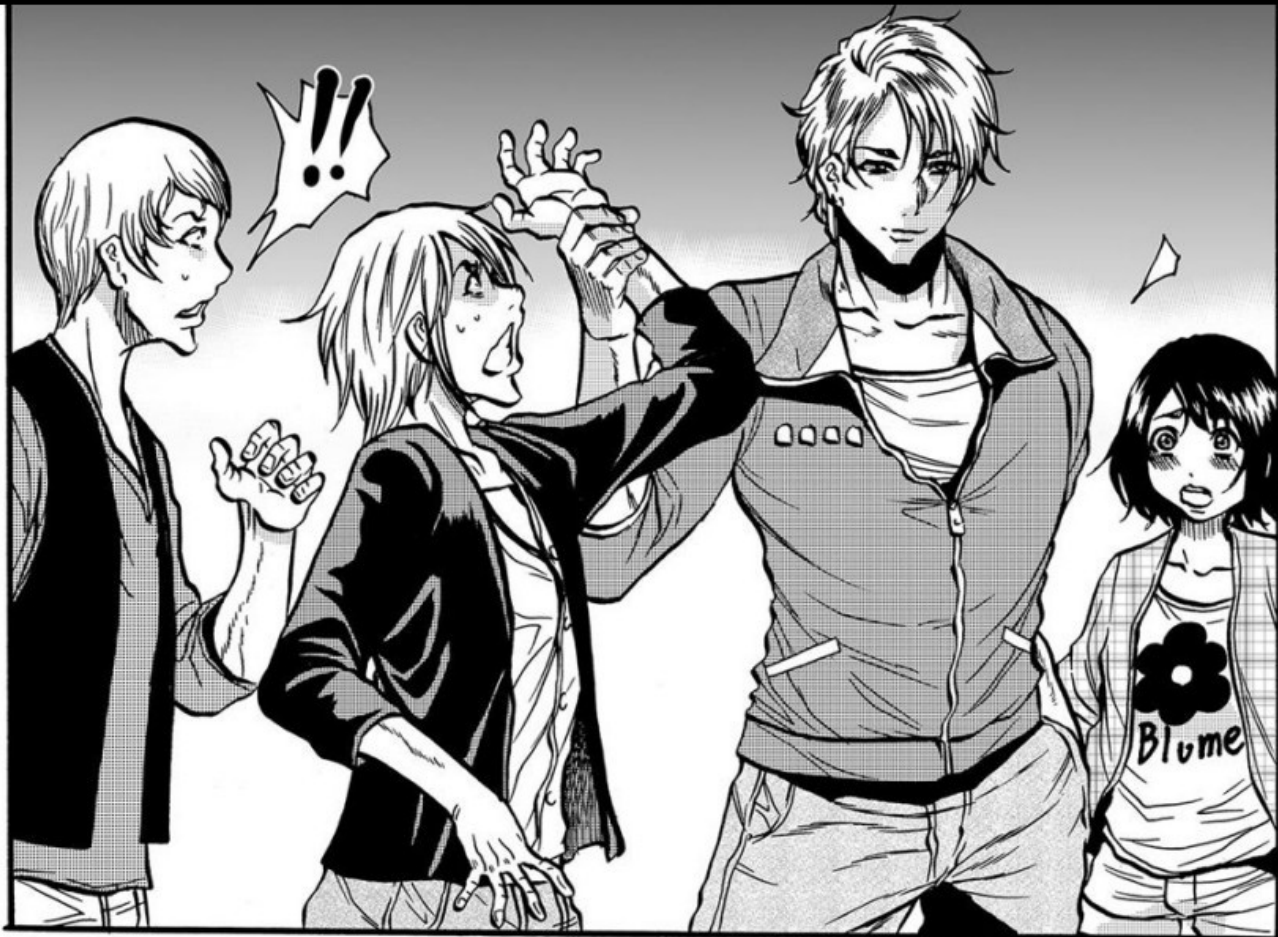




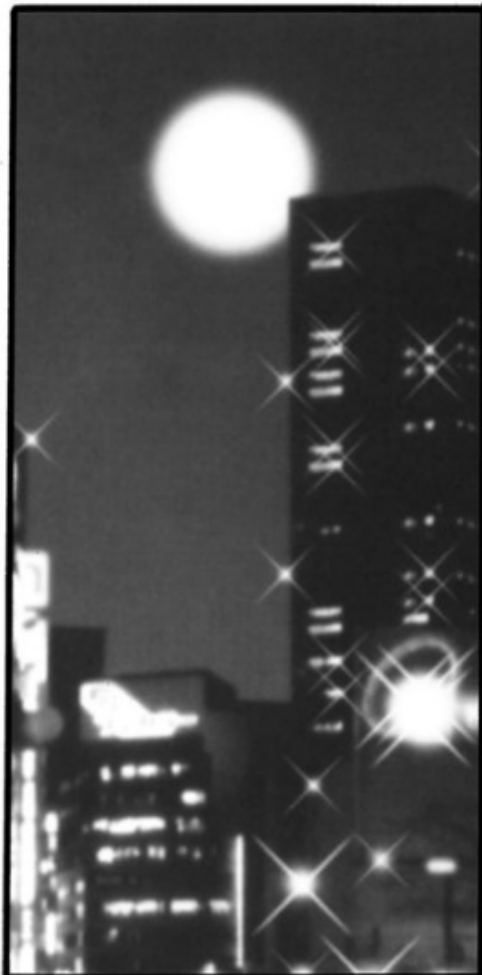




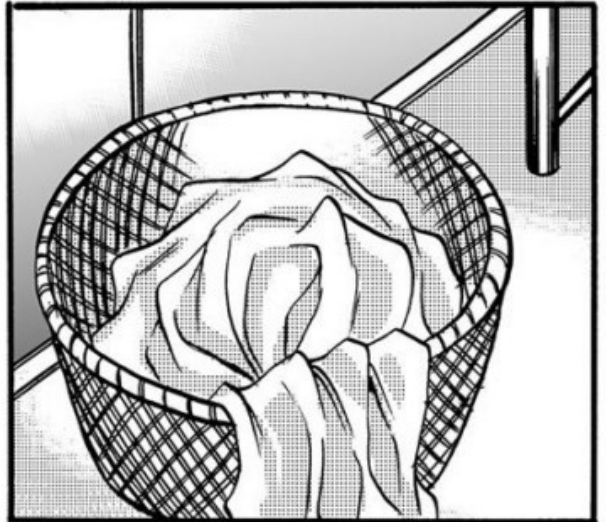
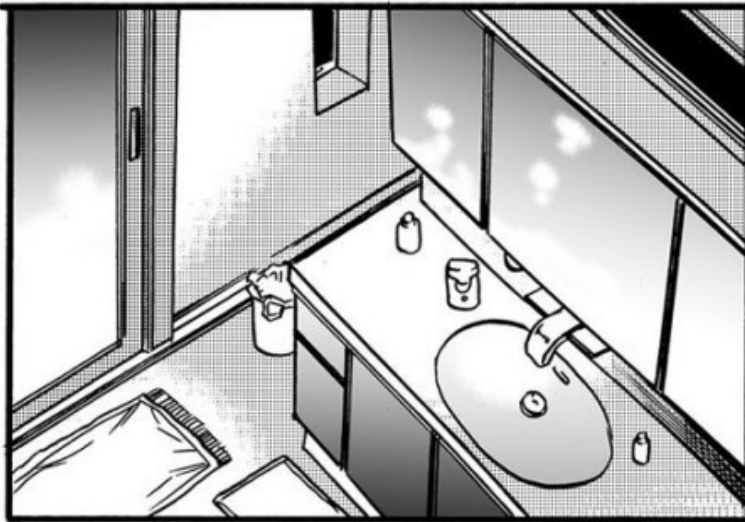


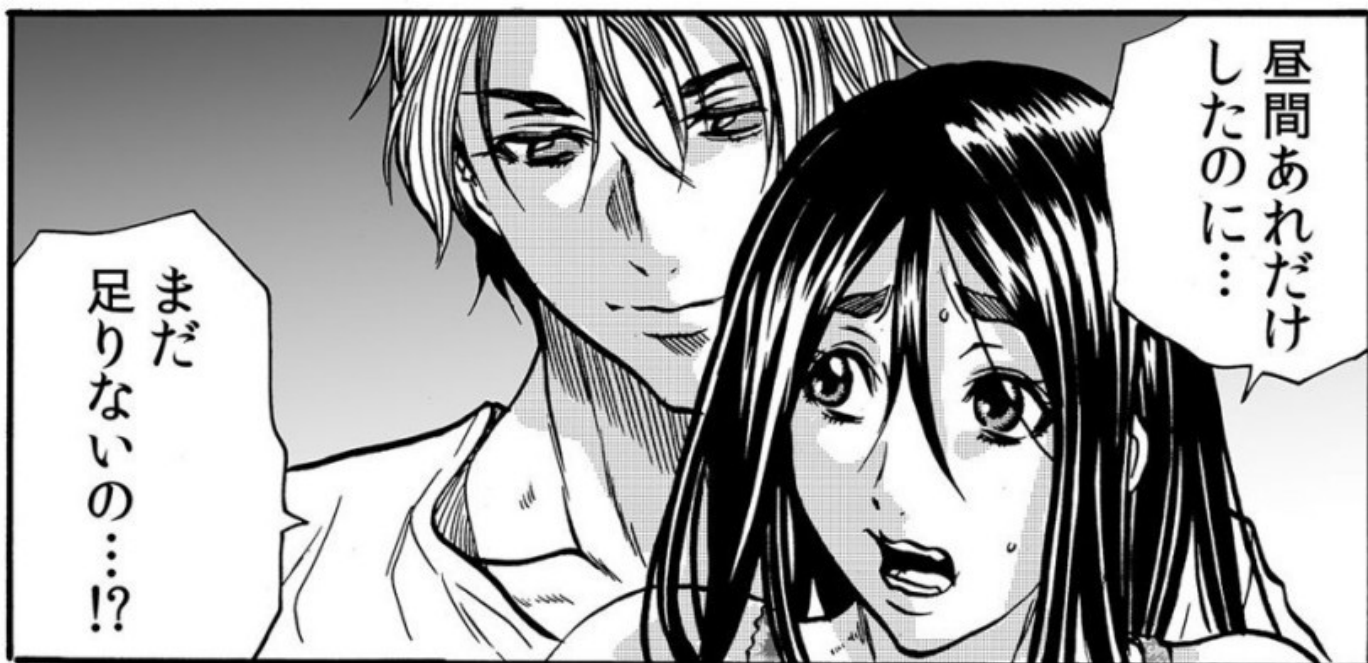
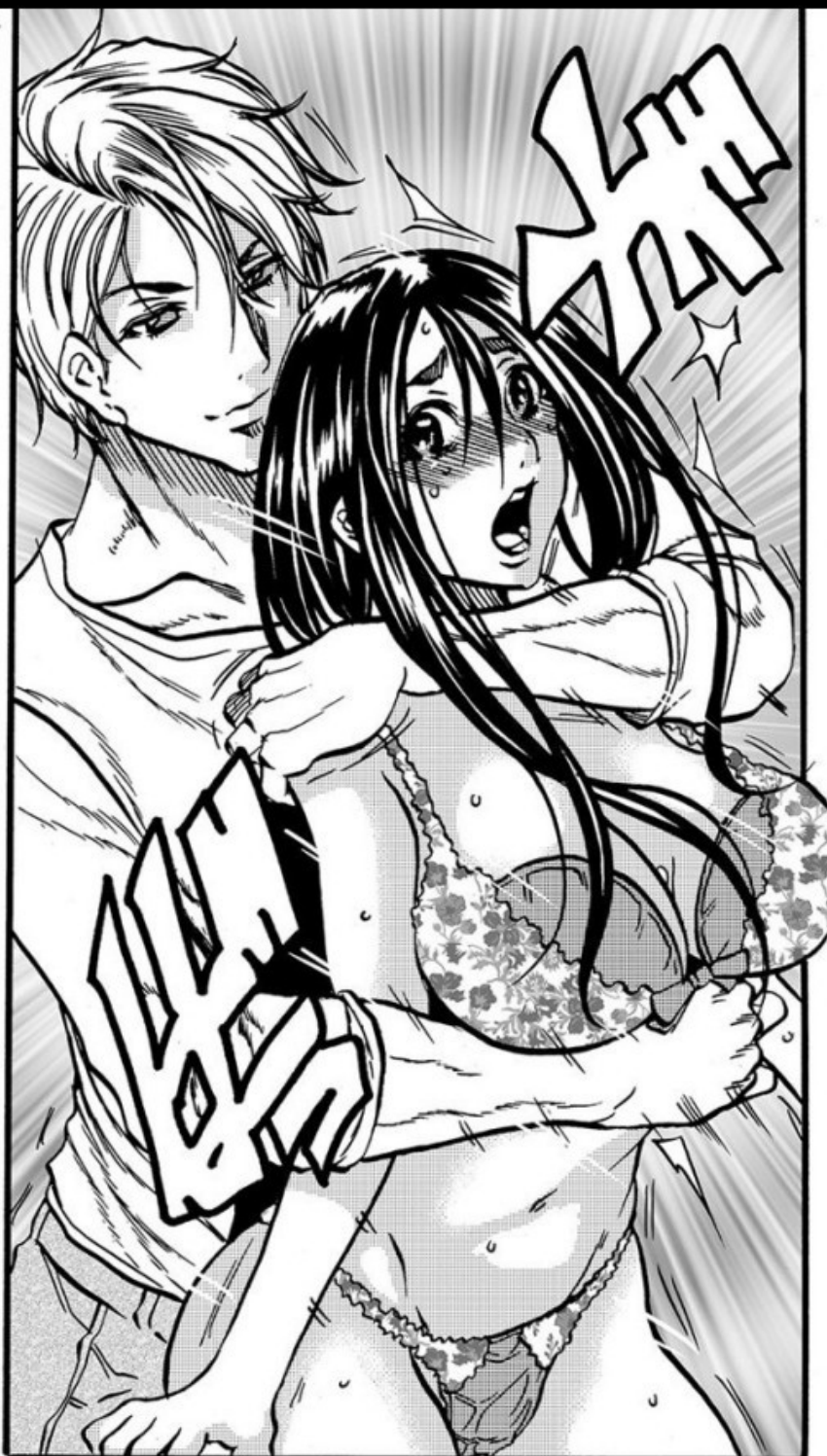


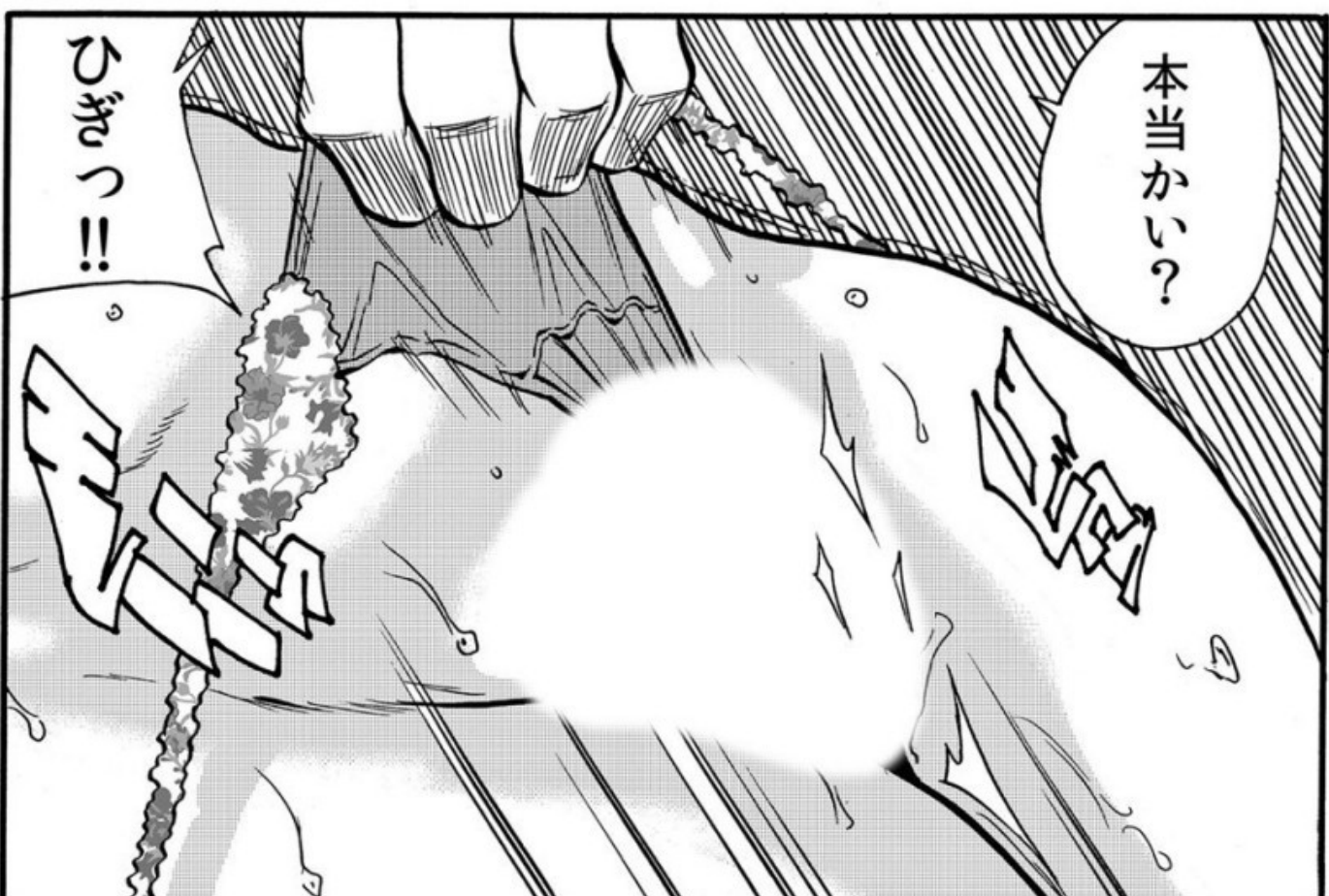














約束したじゃ
ナイカ

二人には
手は出さない
無事に帰すって

ロベルト…
どうして…

菜緒を助けて
くれた…の…

約束を
守ったって…
言うの…

な…
なんで…

別に菜緒に
ひどい目に
あつてほしい
ワケじゃない

当然だヨ?



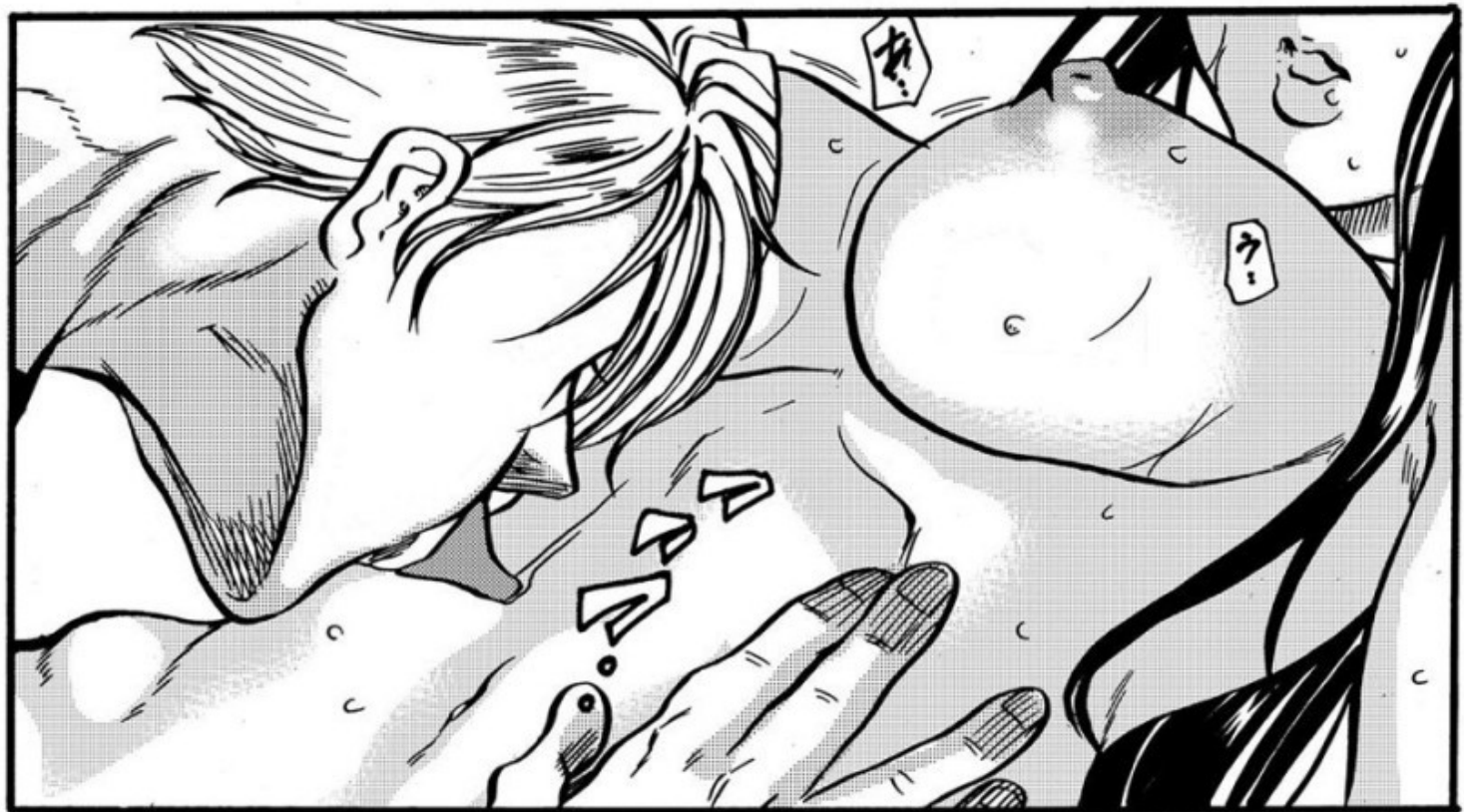


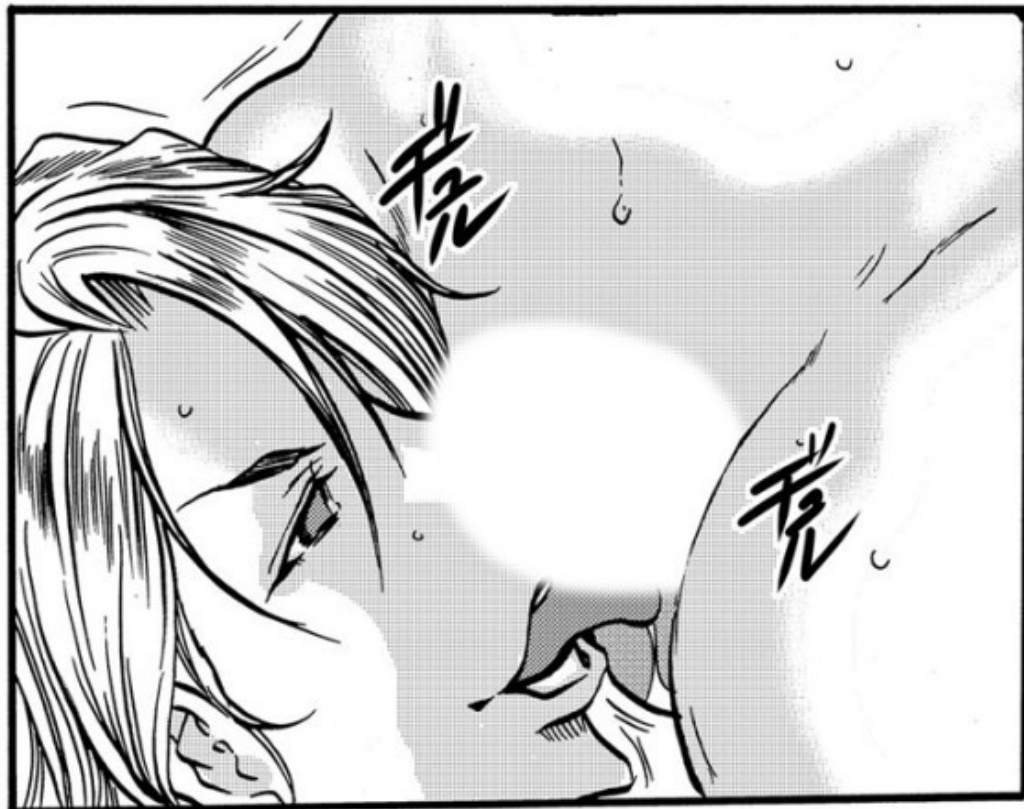
















キレイだよ

ママさん

…は…っ!?

な…なにそれ…
なんなのよ…っ

な…なによ
今度は…

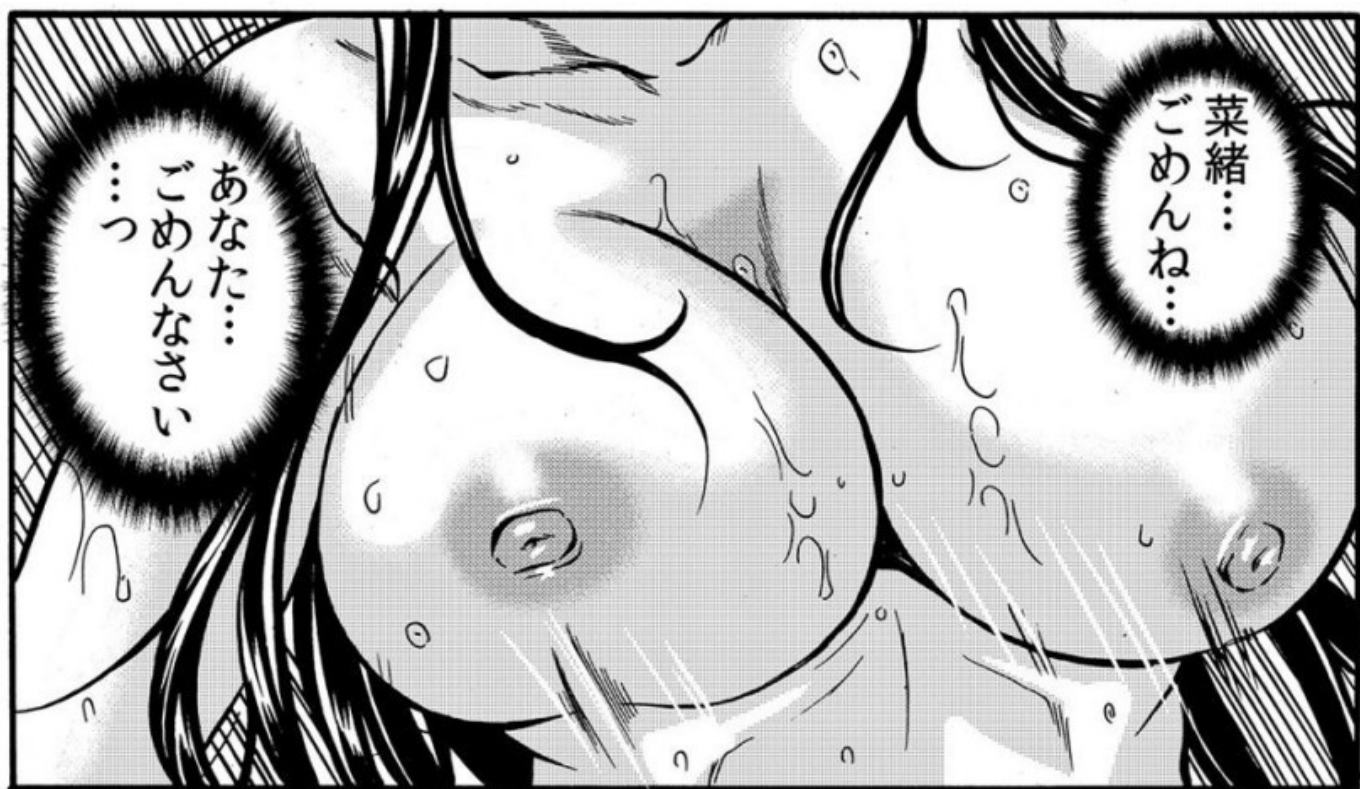
そんなに
優しい眼
で…

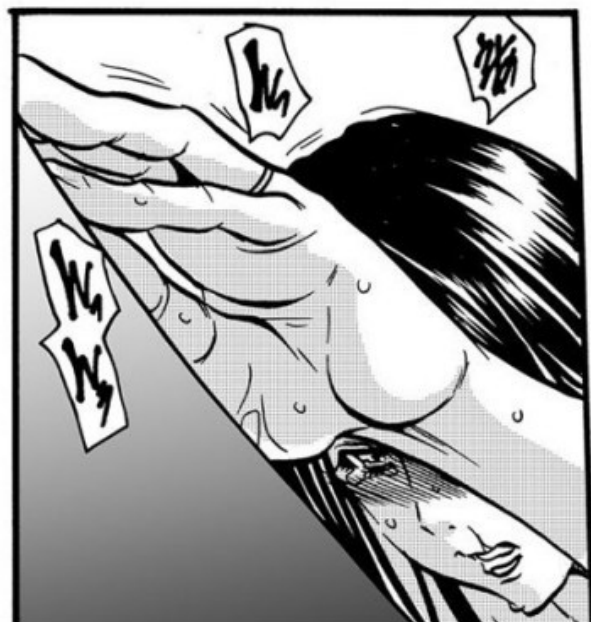
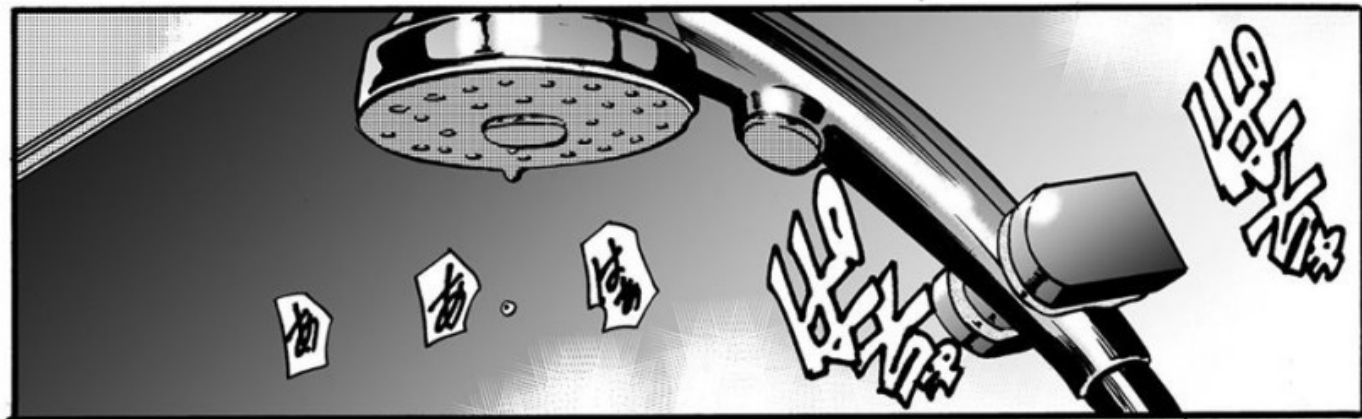
わからない…
わ…わた…しっ

怖い…
あなたが…
わからないの…っ













なんなの…

なんで
私の体の
心配なんか
するの…



体は
大丈夫かい
ママさん…

あと一回…
イイかな…?



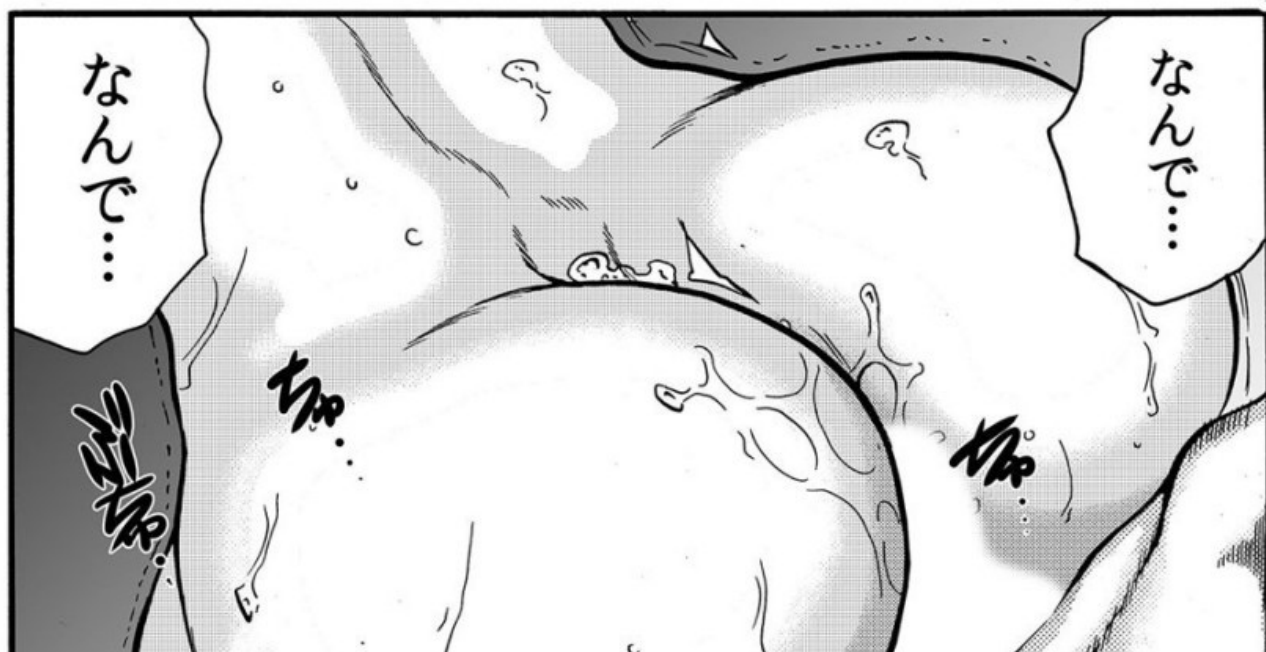
菜緒を
助けて
みたり…

私に
優しくして
みたり…



わからない…
あなたは私を
どうしたいの…

犯すなら
犯してよ…
乱暴に…

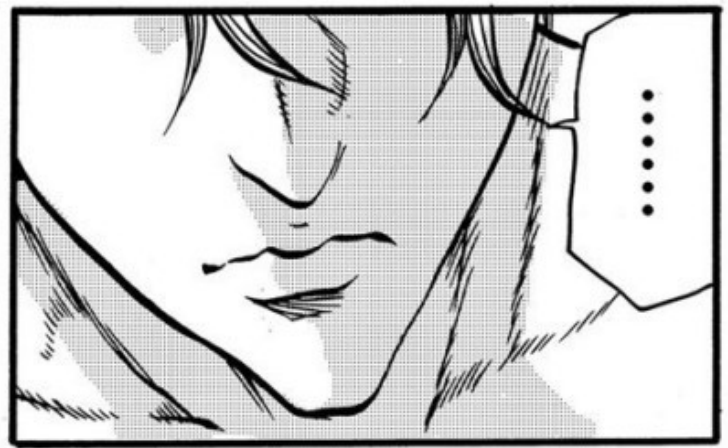


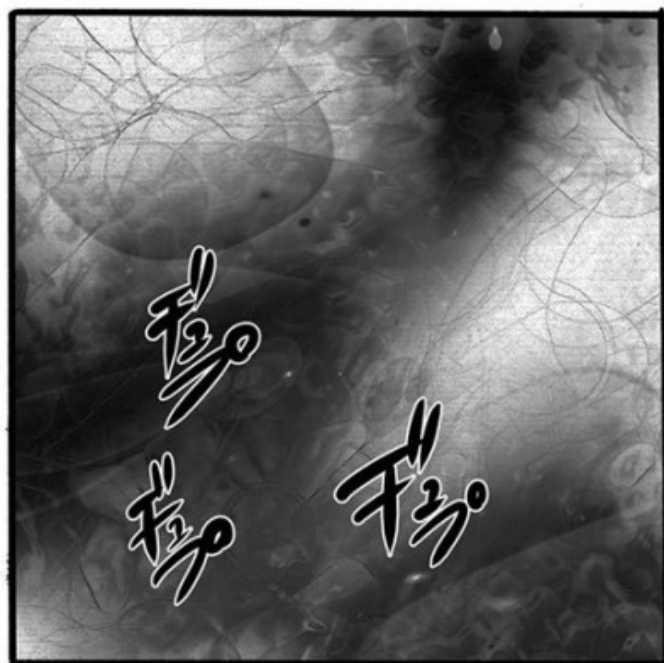
なんで…

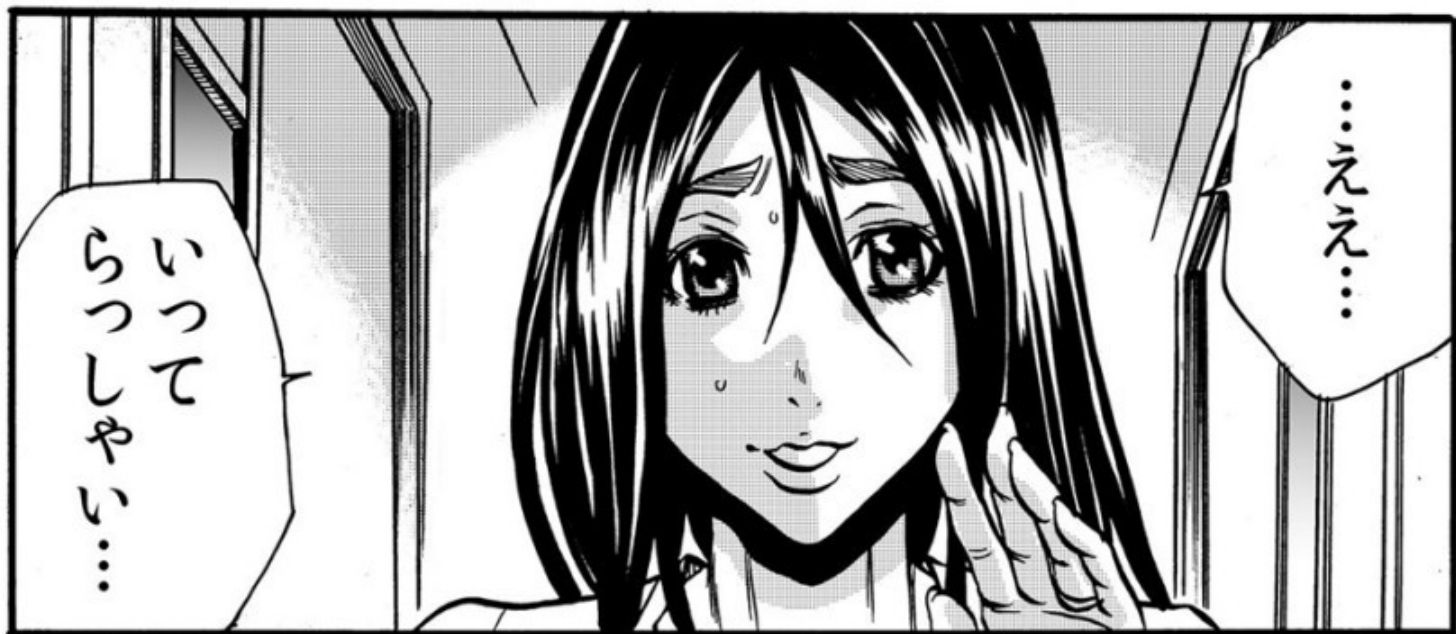
なんで…

あ…

あ…









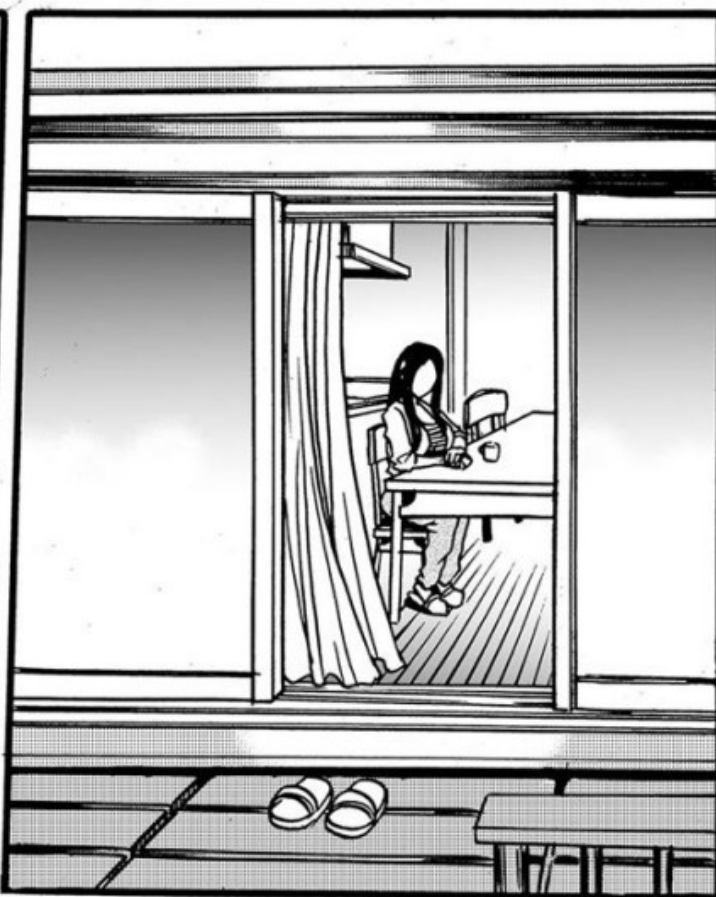
なんだか
すごく

久しぶりな
気がする…
…静かな昼間



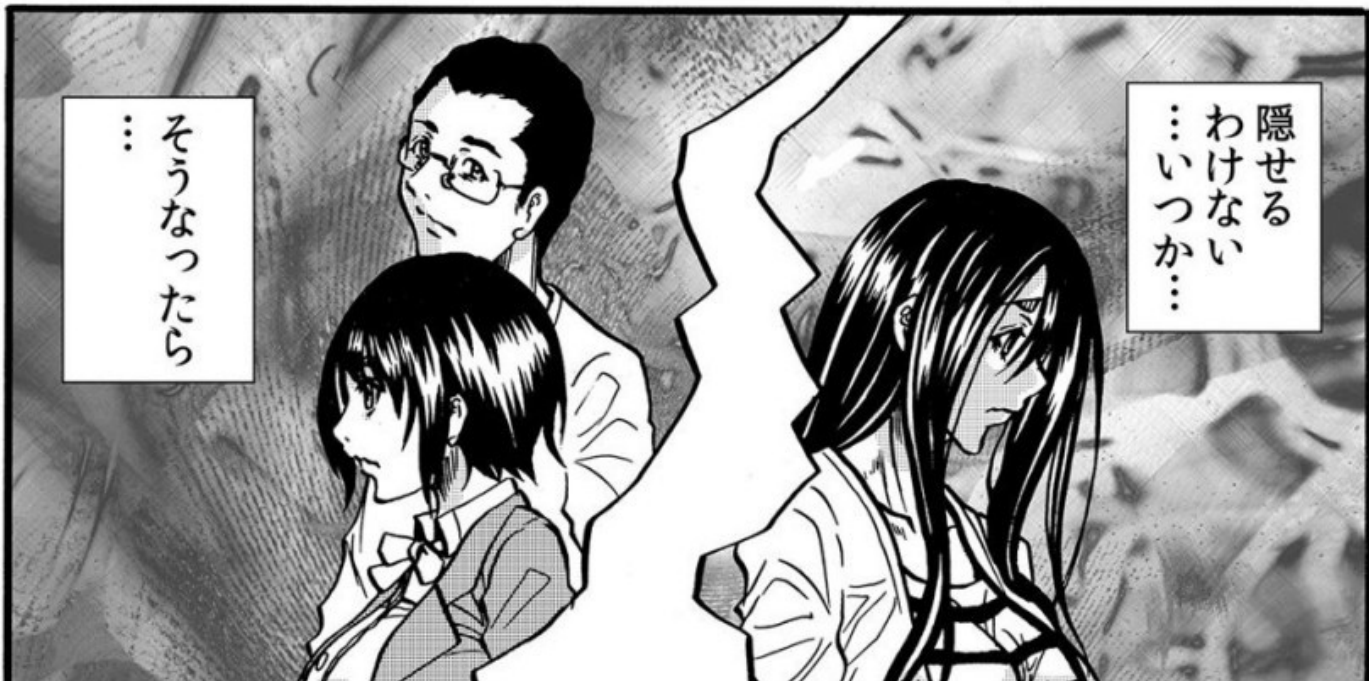
いつまで
続くの
かしら…

こんな
こと…



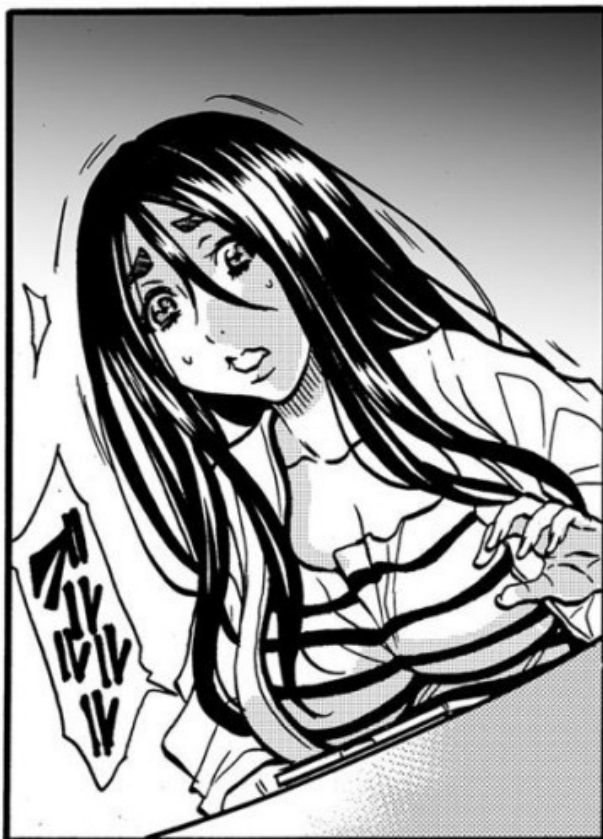
隠し続け
られる？
…こんなの…

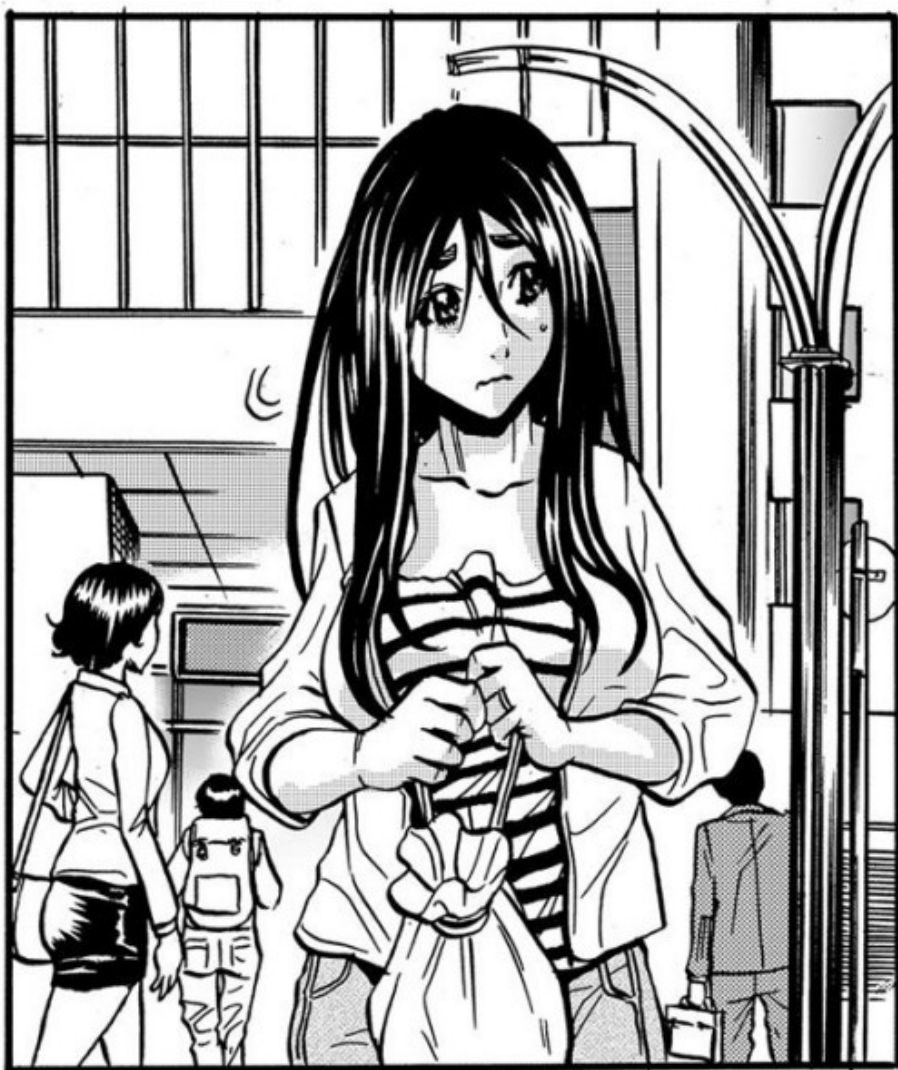
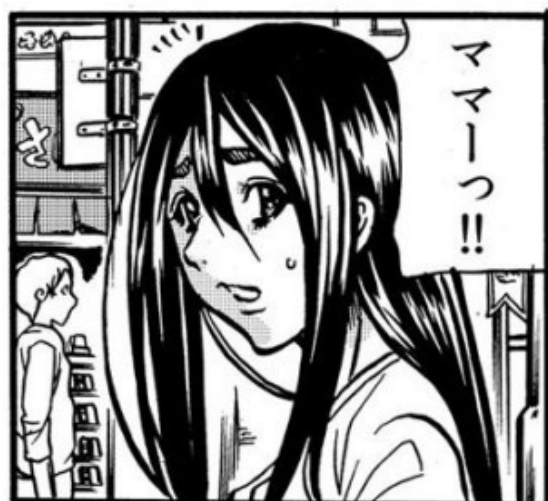
あの人
夫や
菜緒に…



隠せる
わけない
…いつか…

…そう
なつたら







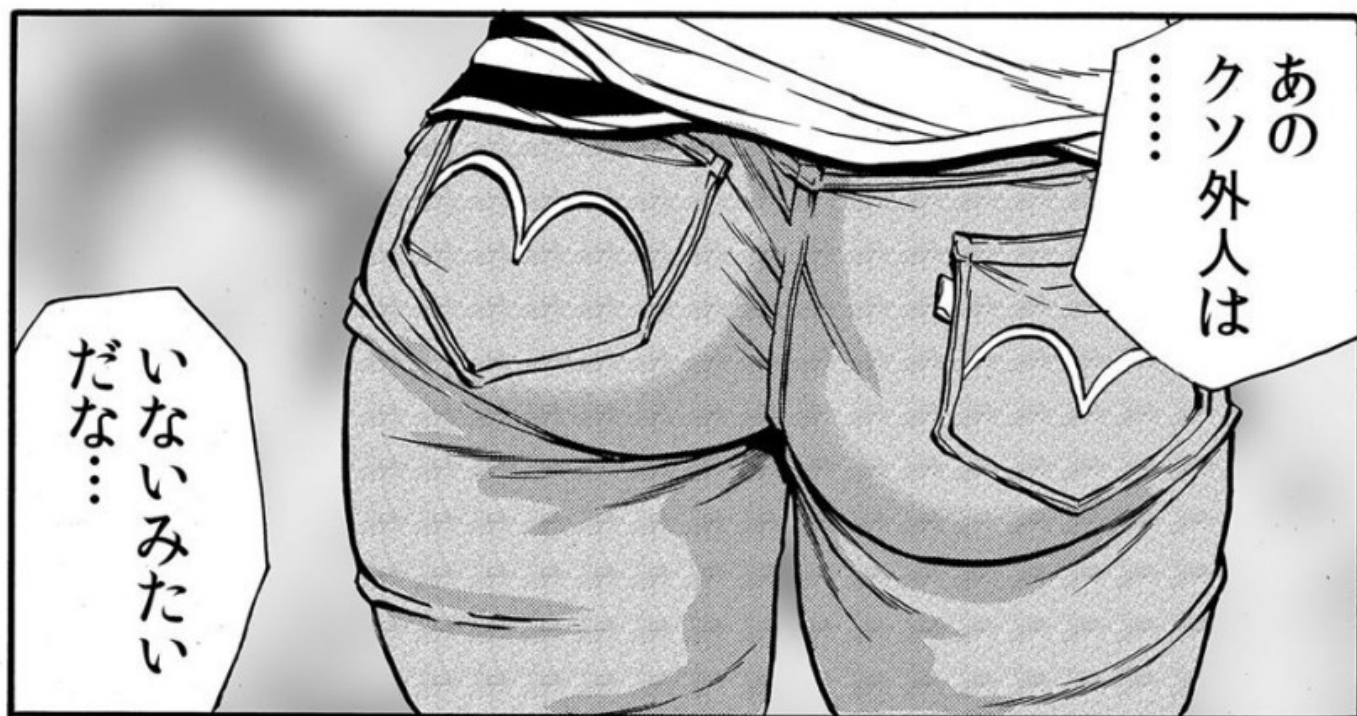


じゃね!!



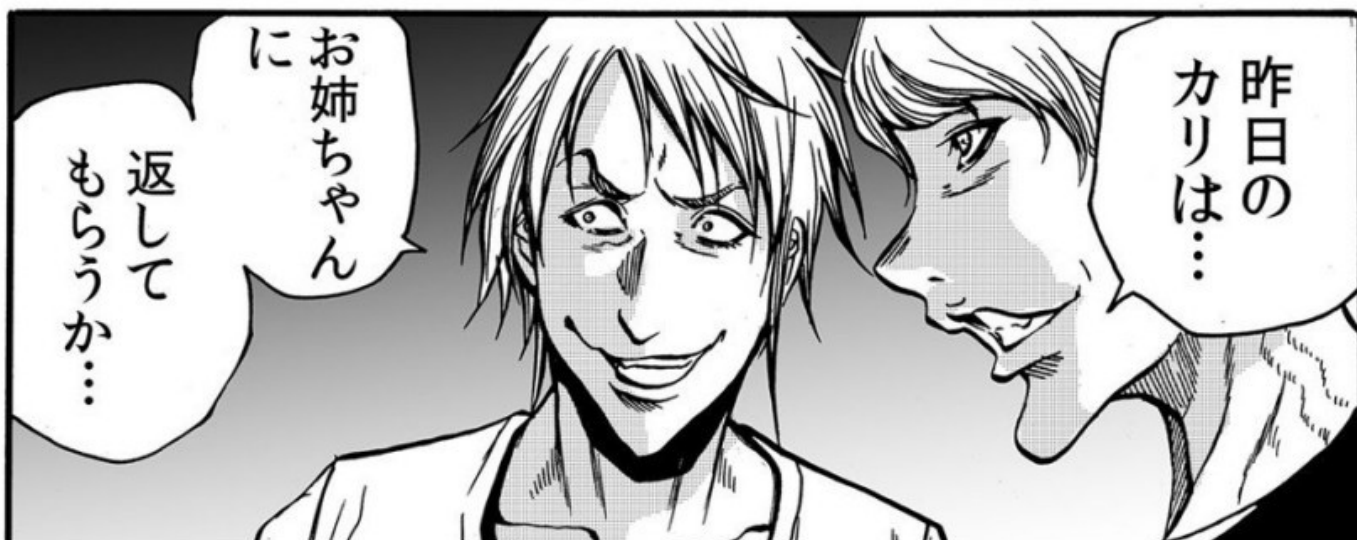
あ
ヤバ!!

授業
始まっちゃう!!



あの
クソ外人は
……

いないみたい
だな……



昨日の
カリは……

お姉ちゃん
に

返して
もらうか……







だから
代わりによ…

お姉ちゃんに
遊んでもらおうと
思ってたね…



誰かと
勘違い
してます!!

誰かつ
助けて…っ!!



妹!?
なんの
こと!?

私に妹なんて
いないわ!!

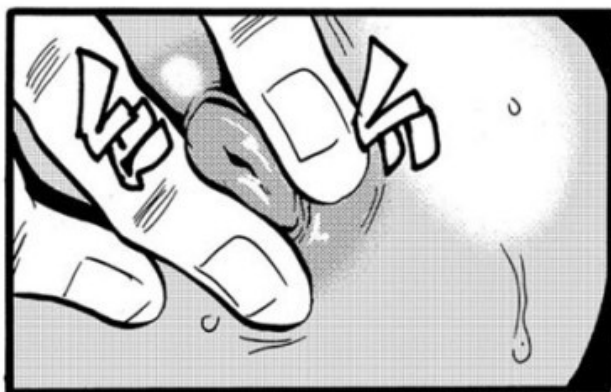


とぼけんじやねえ
さっき一緒に
いただらうが!!

昨日あのクソ外人と
一緒にいた女だよ!!

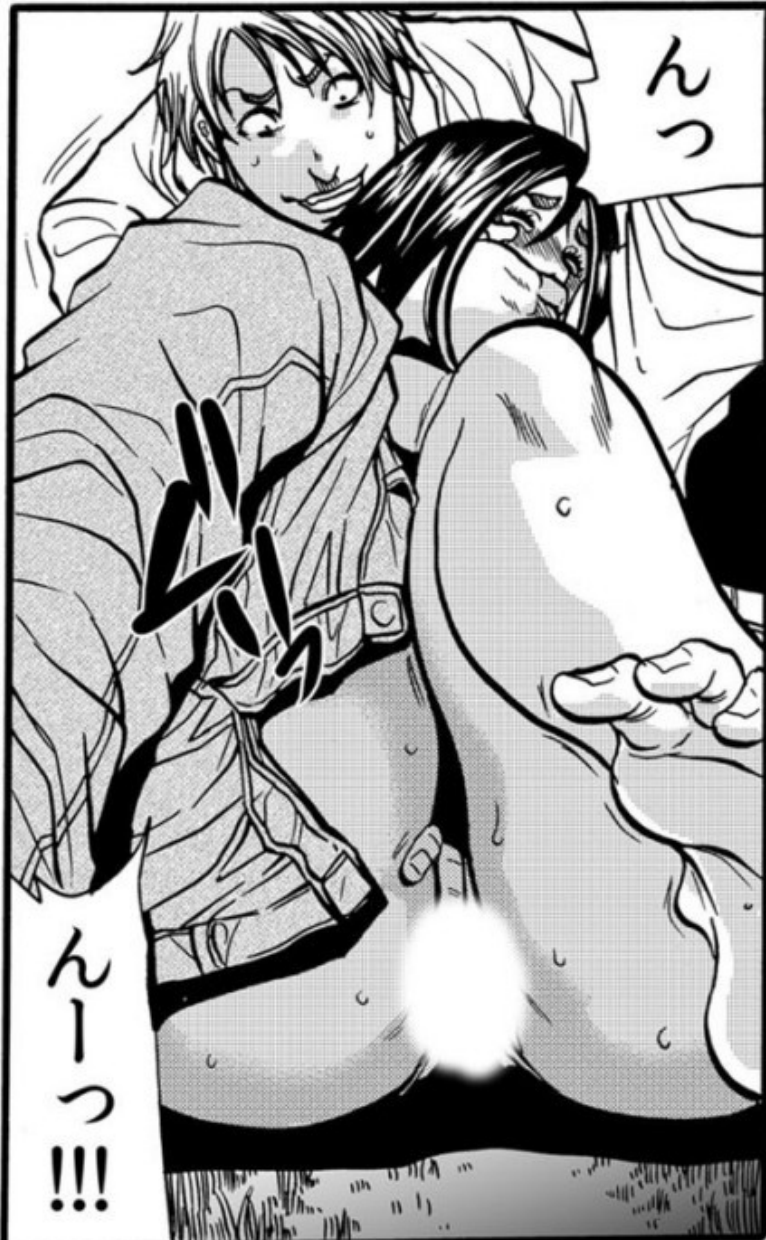












んっ

んーっ
!!!



うおおっ
やわらけえ
...っ

あつたけえ
たまらねえ...



触ってる
だけで

イツちまい
そうだ



わかるかよ
奥さん...

オレの
パンパンに
なってるのが



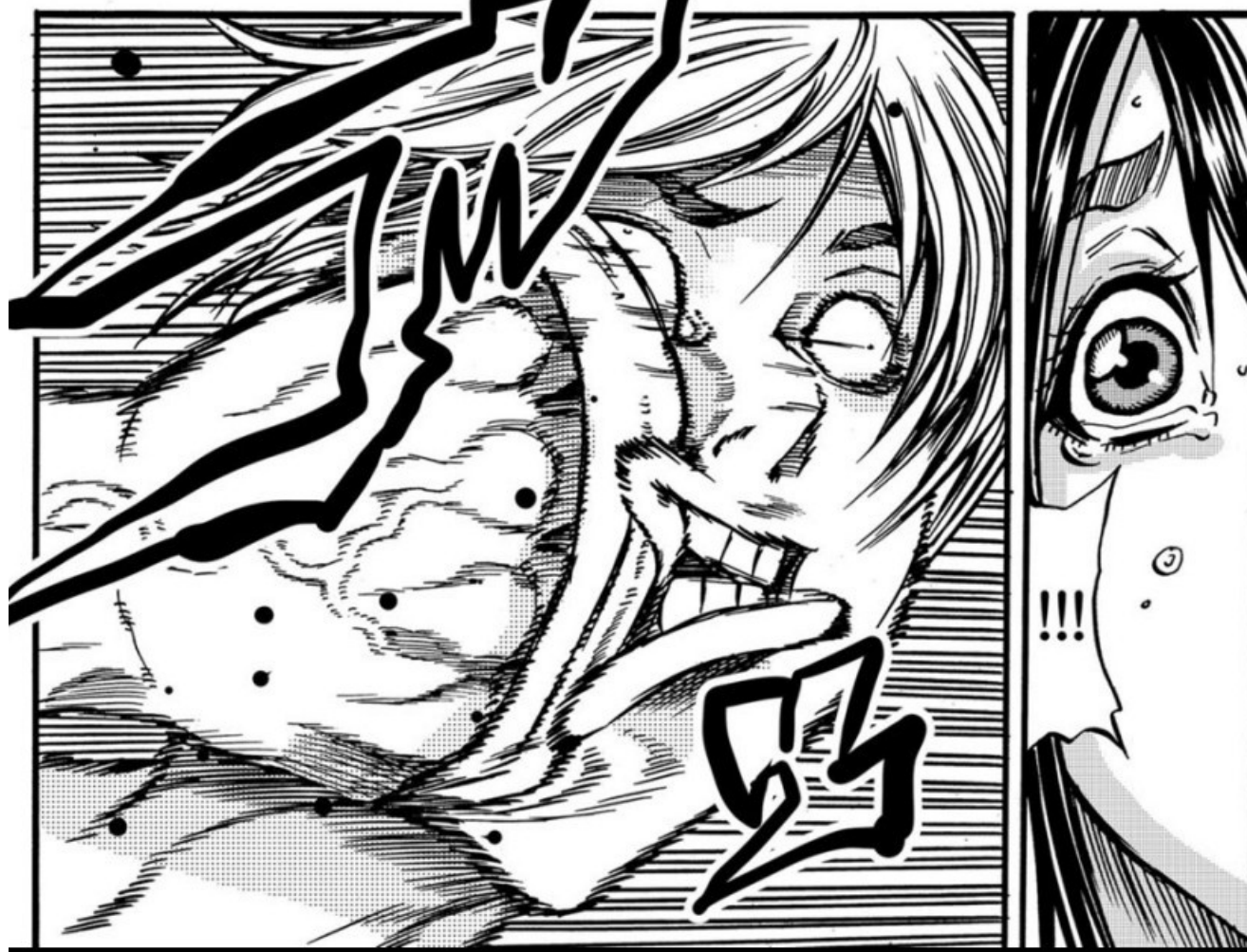
オイ
どうなんだ
濡れてんのか?

待てって
生で確かめる
からよ!!





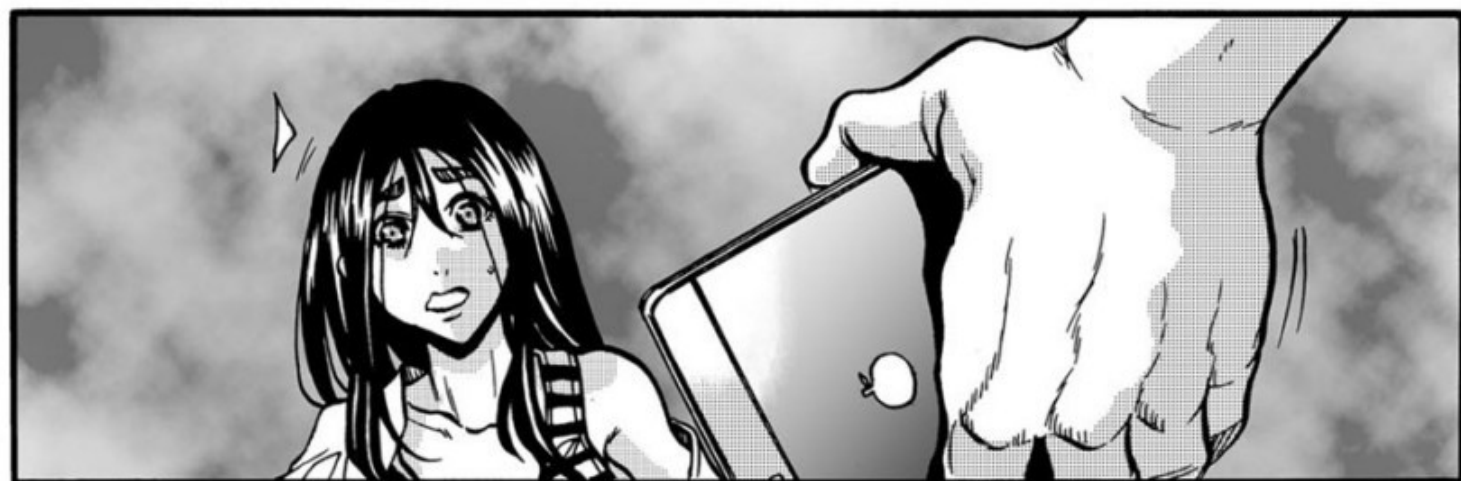
















同じじゃ...

ナイ...



!!



.....!!



同じ
じゃ...

ナイ!!!







